

黒水仙 (1946)

BLACK NARCISSUS

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 イギリス

色彩 B&W

時間 100分

初公開日 1951/03/01

公開情報 B C F C = N C C

【解説】

J・カーディフの美しいテクニカラー撮影が何より記憶に残る作品。英国からヒマラヤ僻地に赴任した五人の伝道尼僧の葛藤を、信仰と愛、そして肉欲という永遠のテーマを据えて切れ味するどく描く。尼僧のリーダーにD・カーが扮し、透き通る美しさを見せる。彼女には僧服がよく似合い、後の「白い砂」でも尼僧を演じたほどだ。彼女はなんとか他の四人を取りまとめ、僧院を軌道に乗せようとする。その中の一人が、現地で知り合った同国人に片想いして、彼が自分に振り向かないのはカーに気があるせいだと、彼女を殺そうとさえし……。そんな尼僧たちの重苦しさと対照的に、サブー演じる若き土地の領主と、修道院で育った奔放な娘（J・シモンズが鮮烈）のロマンスが、さっそうと描かれる。時代的にもロケは難しく、英国の田園に巨大セットを組んだという。人工美がパウエル＝プレスバーガー作品らしい、彼らの8本目の共同演出作。

【クレジット】

監督	マイケル・パウエル	Michael Powell
	エメリック・プレスバーガー	Emeric Pressburger
製作	マイケル・パウエル	Michael Powell
	エメリック・プレスバーガー	Emeric Pressburger
原作	ルーマー・ゴッデン	Rumer Godden
脚本	マイケル・パウエル	Michael Powell
	エメリック・プレスバーガー	Emeric Pressburger
撮影	ジャック・カーディフ	Jack Cardiff
音楽	ブライアン・イースデイル	Brian Easdale
出演	デボラ・カー	Deborah Kerr
	サブー	Sabu
	フローラ・ロブソン	Flora Robson
	ジーン・シモンズ	Jean Simmons
	ジュディス・ファース	Judith Furse
	ジェニー・レアード	Jenny Laird
	キャスリーン・バイロン	Kathleen Byron
	デヴィッド・ファーラー	David Farrar